



深田山だより

発行・編集：広報委員会

☎ 27-7175

FAX 27-3801

令和元年
8月1日号

深田山

検索

E-mail:fukadaym@hm6.aitai.ne.jp



元気なあいさつ 明るい地域

春の環境美化活動

6月16日(日)曇り空の中、豊田市の春の環境美化活動に呼応して、深田山自治区においても早朝より各町内の組単位で一斉に美化活動が実施されました。

区民共用の公会堂の美化は自治区役員が主体となり、また、「ふれあい広場」は例年通り昭和会員が主体となり各種団体の方々と協力しあって美化活動を実施しました。綺麗になった「ふれあい広場」を子供達のスポーツや遊び場所としておおいに活用して下さい。

区民の皆様大変お疲れさま、そしてご苦労様でした。



元町工場 夏まつりに参加

7月6日(土)梅雨入りの中、今年の雨の中での夏祭りとは異なり、曇り空で爽やかな心地よい風が吹く中で、元町工場60周年記念として盛大に開催されました。深田山自治区の女性会を中心とした踊り連も浴衣を着て、綺麗な女性に変身し、自治区役員のサポートを受けながら

懸命に「おいでん踊り」を披露しました。

そのかいもあり、今年の「地域賞」を上回る「地域大賞」を見事に獲得する事ができました。女性会、自治区役員の方々おめでとうござります！今年もまた素敵な思い出づくりができた一夜でした。



にこにこクラブ 「七夕楽しみ会」

7月1日(月)深田山公会堂大ホールにて9時30分より「七夕楽しみ会」が開催されました。当日は小雨が時々ぱらつく中、30名程の会員が参加されました。会長の挨拶に続き、来賓の石川区長、川上副区長さんよりごあいさつがありました。また「ほっとかん地域包括支援センター」より2名の職員も参加されました。まず、初めに音楽に合わせてサザエさん体操で体をほぐし、七夕クイズで軽い脳トレ、そして短冊づくりやスタッフの手助けを受けての提灯づくりではワイワイ、ガヤガヤと皆さんが童心に返ったように楽しんでいました。休憩の後、草花遊び、ささ船作りをし、最後におやつとして西瓜がふるまわれ、参加者は楽しい半日を過ごしました。



あいづま まもる隊 防犯活動

6月11日(火) 深田山公会堂にて豊田警察署の堀江さんより「侵入盗の実態」について被害者宅のビデオも交えた講話がありました。その後、柿本町の個人住宅2軒を巡回し、防犯担当の警察官より具体的に指摘指導が行われました。そのときにサッシ等をロックする防犯グッズも設置しました。



提供していただいたグッズ等で防犯診断を受けた住宅ではよりいっそうの防犯が図られることを願います。

あいづま まもる隊 リーダー 清水武



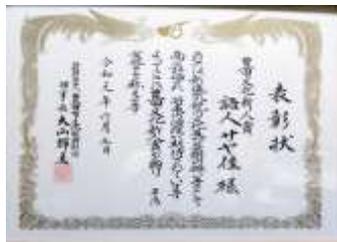
公益財団法人 豊田市文化振興財団より表彰

柿本町在住の小林さんは『語人サヤ佳』としてこのたび豊田市文振財団より文化新人賞を受賞しました。

小林さんは中学1年生の秋に不登校になり、その時『わたぼうし語り部コンクール』に出場し、その後、その塾生となり14歳から語りを芸

として取組み、自ら障害を持ちながらストーリーテラーとして社会貢献できる道の確立を目指しております。

今までに450回を超える公演を行い、豊田の語り部として将来の活躍が期待されています。



備品更新報告

深田山自治区内での交通安全市民運動や各行事で役目を果たしている黄色の帽子の支給制度が廃止となりました。

汚れなどの老朽化で不足分を補充するにあたり「深田山」のロゴマーク入りの帽子を100個購入しました。各町内で希望があれば貸し出しますので、おおいに活用して下さい。



自治区へのご奉仕ご苦労様

現在、約2か月に1度『深田山だより』を発行し、自治区での情報を発信しています。その編集作業は昭和会員である深田町の山中範孝さんと柿本町の大内茂明さんの両名が休日を返上してやっています。おかげで区民の皆様へ『深田山だより』を届けることができおり頭のさがる思いであります。ここにご報告させていただきます。(美)

ありがとう

お知らせ

- 8月 3日(土) サマーフェスタ
- 8月 4日(日) サマーフェスタ予備日
- 8月18日(日) 第2回組長会&防災訓練
- 9月 8日(日) 自治区敬老会
- 9月21日(金) 秋の交通安全市民運動
- 9月14日(土) 逢妻女川クリーン活動
- 9月15日(日) 環境美化活動

編集後記

区民お待ちかねの自治区3大行事の1つであるサマーフェスタがいよいよ開催されます。暑い夏のひと時を夜店での食べ歩き、各種ゲームで賞品をゲットそして本番の盆踊りでおもいきり汗をかき夏の一夜を満喫しましょう。(美)